

開催報告

第19回講演会「アルミ車両 技術と情報」開催報告

日本の鉄道は新橋横浜開業から2022年10月で150周年となります。アルミニウム車両委員会では、その記念の年となる本年7月14日（木）に、Web開催にて第19回講演会「アルミ車両 技術と情報」を開催しました。アクセス数で96名（鉄道事業者2名、車両メーカー23名、車両部品関係3名、アルミメーカー47名、商社・団体・研究・省庁等21名）の方にご参加頂き、アルミ車両関連の貴重な技術情報について講演を行いました。

<講演会次第>

主催：（一社）日本アルミニウム協会・アルミニウム車両委員会、（一社）日本鉄道車輛工業会

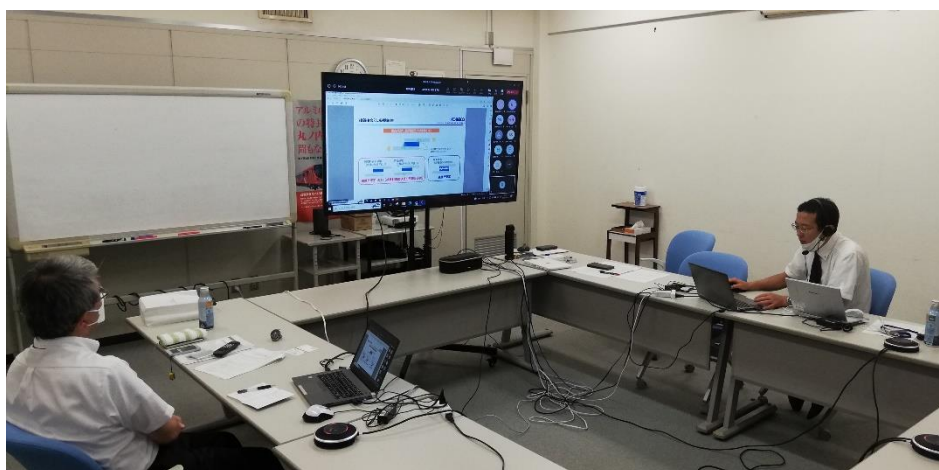
日時：2022年7月14日（木） 13:30～16:45

開催方式：Web（Microsoft Teams）

講演内容：

<敬称略>

- ① 委員長挨拶 宇治田 寧（アルミニウム車両委員会・委員長）
- ② 基調講演 カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略
富永 和也（経済産業省 製造産業局 金属課 金属技術室）
- ③ 軽金属異種材料の接合技術の紹介 森 久史（株式会社UAC J R&Dセンター）
- ④ 金属素材の接着接合技術
高橋 佑輔（株式会社神戸製鋼所 材料開発本部 材料研究所 表面制御研究室）
- ⑤ N700S「かもめ」と西九州新幹線
有田 義正（九州旅客鉄道株式会社 鉄道事業部本部 運輸部）



Web 講演風景

詳細は協会ホームページ「鉄道車両の部屋」に掲載予定です。

本件に関するお問い合わせは、事務局・森山までご連絡下さい。（TEL 03-3538-0221）

以上